

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2017～2018年度 国際ロータリー イアン H.S. ライズリー 会長テーマ

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE ロータリー : 変化をもたらす

創立 1954年 3月 8日  
承認 1954年 3月 30日例会日時 毎週月曜日  
12:30～13:30  
例会場 刈谷市新栄町3の26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL (0566)22-2111  
FAX (0566)25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 吉原 孝彦  
幹事 出口 達也  
会報委員長 佐野 彰彦

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

新入会員アワー 横山 昌幸 会員

## 第3002回例会プログラム

[当年度=28回目; 当月=2週目]

2018年(平成30年) 3月12日(月)

## 1. 例会……………〈司会:プログラム委員会〉

12:28 1. チャイム

12:30 2. 点鐘……………〈副会長〉

3. 開会宣言

4. ロータリーソング斉唱……………我等の生業

5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介

6. 食 事

12:45 7. 副会長挨拶並びに副会長報告

8. 西三河分区インターシティ・

ミーティング(IM) お礼

……………IM 実行委員長

磯貝総一郎 様 (西尾 KIRARA RC)

9. 退会会員挨拶……………村上 由洋 会員

10. お祝い

(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)

11. 幹事報告

12. 出席報告

13. 委員会報告

14. ニコニコボックス報告

15. 次週並びに次々週のプログラムの予告

(3/19) ……休 会

(クラブ定款第8条第1節(c))

(3/26) ……

卓話 講師 中部電力株式会社

刈谷営業所長 中村 育生 様

(紹介者 丹羽 克誌 会員)

13:00 16. 本日のプログラム

卓話 「東日本大震災教育復興支援報告」

講師 愛知教育大学学生

ひしやま そうた 様 まつうら としき  
菱山 創太 様 松浦 俊貴 様

(紹介者 丹羽 克誌 会員)

17. 謝 辞

18. 点 鐘……………〈副会長〉

19. 閉会宣言

13:30 20. 散 会

## ビ ジ タ ー

西尾 KIRARA RC

ガバナー補佐 おおたか としのぶ 大高 敏睦 様  
IM 実行委員長 いそがい そういちろう 磯貝総一郎 様

## ゲ ス ト



青少年交換学生 ローウェン・ステファンソン 君

## 出 席

会員総数 96名 出席免除 24名

出席義務者+免除者の内例会出席者 88名

欠席 12名 出席率 86.36%

前々回(2/24)の修正出席率 100%

## 副 会 長 報 告

1) 3月8日(木) 愛知カンツリー倶楽部にて、知立との合同ゴルフコンペを開催致しました。合同コンペでは、盛田豊一会員がグロス84、ネット72.9で優勝されました。また、刈谷単独では山下雅則会員がグロス87、ネット76で優勝されました。

## 幹事報告

- 1) 2018-2019年度ロータリー手帳をご希望される方は、注文用紙をまわしますので、ご記入をお願い致します。
- 2) 観劇家族例会は、事業計画では5月21日を予定していましたが、都合により5月14日月曜日に変更させて頂きますのでご案内致します。場所は、御園座でございます。時間につきましては10時から予定をしています。

## 副会長あいさつ

### ウィンナ・オペレッタ

堀田 昌義



今回はオペレッタの話をさせていただきたいと思います。キーワードは今回もウィーンです。

オペレッタの元祖は、19世紀後半にフランスのオッフェンバックが作曲した「天国と地獄」だと言われています。運動会などで流れる「あの」

有名なフレンチ・カンカンで有名ですね。この曲でオペレッタは一躍大人気となり、これがウィーンに飛び火し、ヨハン・シュトラウスがウィーンのワルツやポルカといった音楽を導入してウィンナ・オペレッタと呼ばれるようになり、黄金時代を迎えます。

オペレッタの特徴は、歌と歌の間を地のセリフでつないでいく点にあります。これが20世紀になってアメリカに渡り、そこで進化してミュージカルになりました。ところで、このウィンナ・オペレッタを主なレパートリーにしている代表的な劇場が、ウィーン・フォルクスオパーです。ミュージカルとして有名な「マイ・フェア・レディ」とか「サウンド・オブ・ミュージック」なども定番レパートリーに入っており、オペレッタと同列に取り扱われています。これらは既に古典になったと言うことなのでしょう。

最後に、ウィンナ・オペレッタの魅力について触れたいと思います。相当に無茶なストーリー展開も、主人公の歌や、バックで流れるウィーンの甘い音楽を聴いていると妙に納得、というよりも、うやむやにさせられてしまいます。まさにこのいい加減さとそれを許してしまう懐の深さが最大の魅力なのでしょう。

## 退会会員あいさつ



村上 由洋 会員

## 傘寿のお祝い



霜出 俱弘 会員

小林 祥浩 会員

## ダイヤモンド婚式のお祝い

野村 重彦 会員

## お祝い

3月の会員の誕生日…霜出俱弘、小林祥浩、大竹憲治、水越彌生、加藤真治、内藤昇、野村紀代彦、神谷強、角谷広高、加藤英樹、田上武会員。

配偶者の誕生日…竹内香子（一正）、久米直美（博明）、小河孝子（俊文）、加藤節子（正則）、毛受清美（豊）、高橋令子（満典）加藤由美子（英樹）、山下美和（雅則）様。

結婚記念日…内藤耕造、野村重彦、中村美智雄、橋本恭典、山内得次、今村順、下谷敏朗、村上由洋、石川友美会員。

3月度入会記念日…坂 茂、原田光二、岡本巧、出口達也、中川耕児、佐野彰彦、都築浩介会員。

## 「東日本大震災教育復興支援報告」

愛知教育大学学生

菱山 創太 様・松浦 俊貴 様



私たち愛知教育大学の学生6名は、平成29年8月27日から9月1日にかけて、東日本大震災教育復興支援ボランティアとして、宮城に派遣

されました。

現地では宮城教育大学の他、奈良教育大学、東京学芸大学の学生らと共に、被災地視察及び教員補助や児童の学習支援といった教育支援を行いました。震災の語り部の方と回った南三陸や、大きな被害を受けた石巻市立大川小学校跡を、その痛々しい傷痕を、テレビの画面でなくこの目で見られたことは、とても貴重な経験になりました。特に大川小学校では、大人の判断ミスによって大勢の児童が亡くなった地です。教員の責任の重さを感じると共に、最悪の事態を予想し、その時できる最大限の対処をする、とにかく高い所へ避難することが大切であると学びました。また、海岸沿いに築き上げられた大きな堤防からは、このような悲劇を2度と繰り返すまいとする日本人の意志の強さを感じました。一方、教育支援ボランティアとして入らせて頂いた女川町立女川小学校では、被災を思わせない明るく元気な児童たちに出逢いました。7年の月日を経て、震災を経験していない世代が小学生になります。震災の傷痕が残る地でも、子どもたちは関係なく元気に日々を過ごしているのを目の当たりにした私は、安堵すると共に、どこか偏見を持っていた自分に気づかされ、反省しました。まだ自分が勉強不足で、児童1人1人に合わせた指導ができず苦労した部分もありましたが、教育実習に向けて、そして教師に向けて良い鍛練になりました。何より、子どもたちの笑顔に囲まれ勇気をもらい、より一層意欲が湧きました。

ボランティアと言いながらも、我々の方が得るものが多くあったように思います。このような機会を頂いたことを心より感謝しております。この経験を糧に、より良い教育、より良い教師を目指し、より一層勉学に励みたいと思います。

横山 昌幸 会員



こんにちは。昨年9月に入会させて頂いた三菱UFJモルガン・スタンレー証券の横山です。どうぞよろしくお願ひします。

本日は新入会員アワーということで、私の経歴とともに、三菱UFJモルガン・スタンレー証券についてもお話させて頂こうと思います。

私は、昭和42年に名古屋市で生まれました。幼稚園に上がる前から毎朝、父の出勤前に野球の特訓を受け、小学3年生にはリトルリーグに入り野球漬けの日々でした。その後、父の転勤で小学6年生は埼玉、中学3年間は千葉の浦安で過ごし、高校は愛知県の中京高校（現中京大中京）に進学しました。野球部3年間を終えた感想を今までは「いい経験が出来ました」と答えていましたが、もう時効と思いますので本当の気持ちを正直に言います、「死ぬかと思いました」。そんな同じ想いで過ごした同期は掛け替えのない仲間となり、今では42年会と称し毎年野球大会を行っています。最初は東邦、名電、享栄、大府、中京の5校でスタートしたのですが徐々に輪が広がり去年は愛知県の9校でOB戦を行いました。

大学は中京大学に進学し、就職活動時はバブルの真っ只中であったことから、経済に強く興味を持ち1990年に太平洋証券株式会社（現三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社）に入社しました。しかし、そこで待っていたのはバブル崩壊でした。その後金融の再編が起こりユニバーサル証券、太平洋証券、第一証券、東和証券の4社が合併し、2000年につばさ証券となりました。同時に私は従業員組合の専従として、合併前から4社協議を重ね、規約・規定、組織体制構築に向け奔走していました。同じ業界とはいえカルチャーの違いから衝突もあり難航したことを鮮明に覚えています。合併直後は人事処遇制度の改定です。従来の固定給制度からインセンティブ制度、いわゆる成果報酬制への移行です。組合員に理解を求め説明するため全国155支店を手分けして回り、色々な厳しいご意見を頂きました。「こんなじゃ生活できない!」「営業じゃない俺たちはどうやって成果を掴むんだ!」。心が折れそうになりましたが何とか制度改定に至りました。その後、2002年にUFJつばさ証券、2005年三菱UFJ証券となり、少し落ち着いたかと思った矢先、2008年に歴史的な出来事、『リーマンショック』が起こりました。世界的な金融パニックの最中、MUFGがモルガン・スタンレーに90億ドルを出資し筆頭株主となったのです。日本の金融機関がアメリカの大手金融グループを連結対象にすること自体が驚くべき出来事だったのです。そうして2010年に三菱UFJ

モルガン・スタンレー証券という長い社名になったというわけですが。最後になりますが、このような機会を頂き感謝致しますとともに、ロータリーの皆様方との親睦と奉仕活動を通じて地域に貢献できるよう微力ではございますが、努力したいと思っております。何卒今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

### 3 月度刈谷 RC ゴルフ例会

平成30年3月8日(木)

於：愛知カンツリー倶楽部

成績	氏名	G	H	N
優勝	山下 雅則	87	11	76
2 位	盛田 豊一	84	5	79
3 位	小野 雄司	86	5	81
B B	鬼頭 一浩	106	9	97



### 刈谷・知立合同親睦ゴルフ

優勝 盛田 豊一 会員

